



農林中央金庫



JA三井エナジーソリューションズ



2025 年 3 月 19 日

いなば農業協同組合

J A 三井リース株式会社

J A 三井エナジーソリューションズ株式会社

農林中央金庫

株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ

いなば農業協同組合、初のオンサイト PPA 導入

～サーキュラーグリーンエネルギーと連携し、カントリーエレベーターへ再エネ供給～

いなば農業協同組合（本所：富山県小矢部市、以下「J A いなば」）は、J A 三井リース株式会社の再生可能エネルギー分野における戦略事業子会社 J A 三井エナジーソリューションズ株式会社、農林中央金庫、および株式会社アイ・グリッド・ソリューションズが共同で出資するサーキュラーグリーンエネルギー合同会社と P P A※を締結し、J A いなば東部第 2 カントリーエレベーターの屋根に自家消費型太陽光発電設備を設置することについて合意しましたので、下記のとおりお知らせします。

※Power Purchase Agreement（電力販売契約）の略称

1. 取組みの背景

J A いなばは、肥沃な大地と清らかな水に恵まれた砺波平野において、「メルヘンのまち」小矢部市にちなんだ「メルヘン米」や、豊富な栄養素を含み、高い美容・健康効果が期待されるハトムギの生産量において日本一を誇ります。一定の基準で栽培された 1 等米コシヒカリのみを厳選した「メルヘン米」の生産全般において環境負荷軽減に取り組んでおり、近年、被覆肥料のプラスチック殻の排水抑制や、プラスチック製農業資材のリサイクル等に取り組み、また、消費者を生産現場に招いて発信することで安心・安全の向上に努めています。

2. 取組み概要

このような環境負荷軽減に向けた取組みの一環として、今回、「メルヘン米」の乾燥、調製、貯蔵等を行う東部第 2 カントリーエレベーターの屋根（写真後掲）に自家消費型太陽光発電設備を設置することといたしました。本取組みによる電力供給は年間約 144,170kWh となる見込みであり J A いなば東部第 2 カントリーエレベーターの消費電力の約 15% に相当する電力を再生可能エネルギーに切り替えることになります。Scope 1・2 に相当する GHG 排出量の削減と脱炭素化が進展し、年間 GHG 排出量約 86.7 t が削減される見込みで

す。

同時に、自家消費型太陽光発電により使用電力や燃料等の削減が見込まれることから、施設の運営に要している経済的なコストも抑えることが期待できます。

サーキュラーグリーンエナジー合同会社は、初となる北陸地方の農業協同組合との契約締結となります。

J A三井リースグループおよび農林中央金庫は、取引先および系統団体が保有する建物屋根を活用した「余剰電力循環型太陽光P P Aサービス」を株式会社アイ・グリッド・ソリューションズとともに推進し、GHG排出量および電力コストの削減等に貢献するソリューションを提供しています。エネルギーの地産地消、非常時の地域電源としての運用を支援するとともに、国内における再生可能エネルギー比率の向上を通じた農林水産分野、地域社会および系統団体の発展と脱炭素の取組みを加速してまいります。



3. J Aいなばについて

組 合 名：いなば農業協同組合

本所所在地：富山県小矢部市赤倉 9 6

設 立 日：1994 年 9 月 1 日

資 本 金：1,807 百万円

代 表 者：代表理事組合長 黒田 順郎

U R L：https://www.ja-inaba.or.jp/about/index.php#about_business

【関連する SDGs】



【本件に関するお問い合わせ先】

J A三井リース株式会社 広報IR室 TEL：03-6775-3002

J A三井エナジーソリューションズ株式会社 開発営業部 TEL：03-6775-3020

農林中央金庫 コーポレートデザイン部 広報コミュニケーション班

（宮澤、藏方） TEL：03-6362-7172

株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ マーケティング部 TEL：03-3230-1280